

よいち

社協 だより

まちづくり情報誌 ーみんなの思いが地域のチカラにー

2026
1
月号

No.113

年4回発行：1・5・7・10月



あけましておめでとうございます



よいち社協 ふれあいフォトコンテスト 2025

募集テーマ 「きずな」

入賞作品
決定

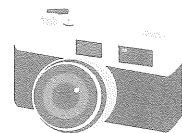
「エピソード」
父が娘に食べさせたいと丹精込めて作った
シャインマスカットを娘と一緒に収穫して
いる様子です。



「じじの傑作、
収穫中!!」

大塚 真琴 様

最優秀賞



優秀賞

審査員
特別賞

「母の背を越した卒業式」
野島 隆史 様



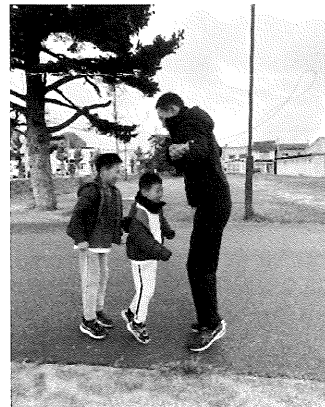
【エピソード】
小学校卒業の日の朝、背くらべをして
みると、母の背を越えてすっかりたの
もしく見えました。

「背中で繋ぐ小さなきずな」
高久 真緒 様



【エピソード】
買い物帰り小学5年生の小さな背中に
抱かれる3歳の甥。幼い2人のきずな
に心が温まる瞬間。

「跳べ！ 3人跳び！」
泉 佑美 様



【エピソード】
よく家族で運動します。鉄棒したりボール
で遊んだりなわとびをします。お父さんが
教えてくれるので子供は楽しそうです。

「お姉ちゃん！
日曜日も会えて嬉しい！」
今井 望 様



【エピソード】
よいち大好きフェスティバルを訪れた際、
保育園でいつも遊んでくれるお姉ちゃん
に会えてだっこをしてもらった瞬間です。

- P2 年頭のご挨拶／赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動
- P3 各種事業のご報告
- P4・5 令和7年度社協会費納入のお礼（一般会員/法人会員/団体会員）
- P6 身体障害者福祉協会／車椅子点検ボランティア
- P7 余市町生活支援・介護予防体制整備事業
- P8 ボランティアポイント説明会

発行

社会福祉法人 余市町社会福祉協議会

〒046-0011 北海道余市郡余市町入舟町400番地

☎ (0135) 22-3156 ☎ (0135) 23-3664

<http://www.yoichi-shakyo.or.jp/>

この広報誌は、社協会費・共同募金助成金・広告料の一部を活用しています。



年頭のご挨拶

社会福祉法人 余市町社会福祉協議会
会長 絹野 秀 克

新年あけましておめでとうございます

皆様におかれましては、健やかに令和八年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、本会の地域福祉事業推進にあたり、格別のご支援とご協力を賜り、深く感謝とお礼を申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、国会においては、我が国、憲政史上初の女性総理大臣が誕生するとともに、新たな枠組みでの連立政権が誕生し、長年議論されてきた、ガソリン暫定税率がようやく与野党一致で廃止することに決まりました。

主食であるお米をはじめ、あらゆる物の価格が高騰し、私たちの生活に大きな影響を与え続けている環境の中で、非常にうれしいニュースであったと思います。今後とも、国においては、安心して子育てができ、不安なく老後が過ごせるような、国民が安心して暮らしていける経済対策に、大きく力を注いでいただけるよう強く望むものであります。

現在、私たちが暮らす余市町では、出生率の低下や、若者の都市部への流出が続いており、少子高齢化が顕著となっております。地域で暮らす町民同士が支え合う体制「おたがいさまのまち」づくりが、より一層強く求められています。そのような中、地域福祉の中核機関として、高齢者から子育て世代まで幅広い福祉支援を推進する社会福祉協議会の存在は、更に重要になってきていると認識しています。

社会福祉協議会は、これまで「誰もが安心して、自分らしく暮らせる地域社会」を目指し、各事業を推進して参りました。本年も引き続き住民の皆様の生活拠点での地域課題の把握、解決に努めると共に、より充実した福祉サービスの提供に向け、その役割を発揮していけるよう、役職員一丸となって取り組んで参る所存でございます。

どうか皆様におかれましても、誰もが安心して暮らすことができる地域社会実現のため、一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、新しい年が皆様にとって幸多き一年となりますことを心より祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



令和7年度

赤い羽根共同募金 歳末たすけあい運動

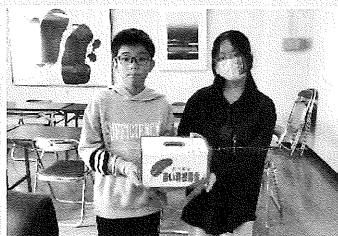
10月から始まった「赤い羽根共同募金」、12月の「歳末たすけあい運動」では、区会をはじめ、各団体、法人、学校などからご支援・ご協力をいただいております。

12月15日現在、「赤い羽根共同募金」では黒川小学校の皆さん、登小学校の皆さん、東中学校生徒会の皆さん、余市紅志高校ボランティア局の皆さんから心温まる募金をお預かりしました。ありがとうございます。寄せられた募金はじぶんの町を良くする仕組みとして余市町の福祉サービス事業や地域団体への活動に助成させていただきます。

なお、最終結果につきましては社協ホームページや社協だより令和8年5月号等でご報告させていただきます。



11月7日 余市紅志高等学校



12月1日 余市町立黒川小学校



12月4日 余市町立東中学校



石川 彩乃 様



伊藤 美恵 様



山崎 直子 様



平間 幸子 様



田村 結 様



太田静梨華 様

あずましい余市カフェ

in 余市テラス

❖ 9月25日(木)に音楽療法師の近藤ひとみ氏をお招きし、認知症予防や健康促進、生活をより豊かにする効果があるといわれている「音楽療法」を行っていただきました。



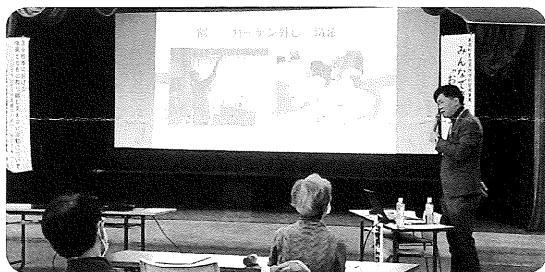
❖ 11月25日(火)には、余市紅志高等学校ボランティア局の皆さんが中心となり、リースづくりや色かたを行いました。

どちらも沢山の方にご来店いただき、楽しいひと時を過ごしました。

みんなで育てる “おたがいさま”のまち

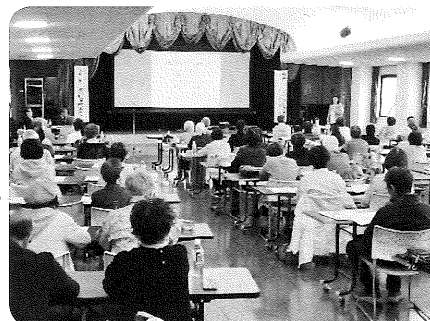
12月6日(土)に余市町中央公民館にて「苫小牧市における住民とともに取り組む支え合い活動について～ひとりひとりの笑顔のために 今できること～」と題し、苫小牧市社会福祉協議会総合支援室室長の千寺丸洋氏を講師に迎えて講演会を開催しました。39名の方が参加され、質疑応答も活発に行われました。

苫小牧市での実践事例に心を動かされたという声も聞かれ、今後の地域づくりについて改めて考える機会となりました。



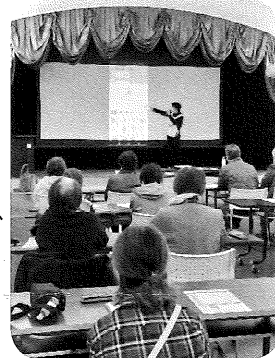
福祉講演会

令和7年度福祉講演会を10月11日(土)に余市町中央公民館で開催しました。「終活ってなんのため?～3つの準備すること～」と題しまして、おたる権利擁護・終活サポートセンター 高田友子氏をお招きし、講演をしていただきました。当日は町内外から65名が来場され、終活に関して分かりやすく、ユーモアも交えながらお話していただきました。



スマホ教室

10月22日(木)にソフトバンク㈱のご協力により、余市町中央公民館でスマホ教室を開催しました。参加者は実際にスマホのデモ機を使用して、マップのアプリやLINEの体験を行いました。デジタルリテラシーに関する講義も行われ、皆さん熱心にお話を聞いていらっしゃいました。



太田 敏生様

平間 義貴様

千葉 大誉様

宮川 里美様

古川 幸佑様

越智 奈波様

令和7年度社協会費について、多くの町民の皆様からご協力頂き、ありがとうございます。福祉委員をはじめ、区会関係者の皆様には、会員加入にご協力頂きまして心よりお礼申し上げます。

※12月15日現在の納入状況です。

会員加入とは…

地域福祉推進に取組む社協の運営やサービスの参加・協力を財政面でお願いするものです。

一般会員

(一口500円)

社会福祉に理解や関心がある方ならどなたでも

法人・団体会員

(法人一口1,000円以上
団体一口500円以上)

社会福祉に理解ある企業、事業所、団体、施設等

第21期 福祉委員 49名 (任期：令和6年4月1日～令和8年3月31日)

大川地区 副委員長 山崎直子氏 (大川1)

福祉委員長 酒井 近義氏 (富沢1)

(単位：円)

区会名	世帯数	会費納入額	福祉委員
大川 1	45	23,000	山崎直子
大川 2	44	15,000	内海久子
大川 3	58	29,000	佐々木順子
大川 4	45	28,000	玉村 篤
大川 5	84	30,500	植松祐子
大川 6	240	20,000	木村信一
大川 7	336	134,500	岡部英治
大川 8	239	90,000	山口明男
大川 9	180	33,000	久保田美代子
大浜中西	194	25,000	田村政司
大浜中東	317	100,000	木村英司
栄 町	98	50,000	中野幸子
小 計	1,880	578,000	

中央地区 副委員長 松本 文氏 (入舟1)

区会名	世帯数	会費納入額	福祉委員
朝日町	118	20,000	西野たい子
入舟 1	34	5,000	松本 文
入舟 2	151	集 計 中	島田貢行
山田町	283	109,300	池田秀樹
美園町	269	90,000	小路口博康
浜中モイレ台	118	28,000	藤島芳美
小 計	973	252,300	

西部地区 副委員長 内田豊明氏 (梅川1)

黒川地区 副委員長 金澤雅志氏 (黒川18丁目)

区会名	世帯数	会費納入額	福祉委員
黒川 1	88	20,000	池田勝好
黒川 2	40	20,000	梁川英一
黒川 3	50	20,000	高島修夫
黒川 4	64	21,500	齊藤秀敏
黒川 5	114	50,000	山崎時雄
黒川6南	161	20,000	今堀文恵
黒川6中央	150	20,000	今堀小枝
黒川6北	260	55,000	枝村昭博
黒川7南	317	25,000	選任中
黒川7北	242	50,000	柴山昭二
黒川18丁目	329	70,000	金澤雅志
黒川八幡	274	10,000	後藤正雄
共 栄	310	50,100	市川靖雄
黒川 8	186	50,000	木村 豊
登 町	88	35,000	西條康司
小 計	2,673	516,600	

区会名	世帯数	会費納入額	福祉委員
浜中町	75	21,500	佐藤裕一
沢町 1	70	13,500	中山善彦
沢町 2	198	40,000	野上信彦
沢町 3	30	14,500	小山邦彦
富沢 1	144	28,700	酒井近義
富沢 2	113	20,000	合田 勲
富沢 3	132	43,000	富塚美保子
富沢 4	213	61,000	奥寺克憲
港 町	198	50,000	櫻井 豊
豊丘町	74	20,000	小泉徳治
梅川 1	47	13,500	内田豊明
梅川 2	82	13,800	吉田博子
梅川団地	58	10,000	選任中
白岩町	8	4,000	選任中
潮見町	3	1,500	成田嘉藏
豊浜町	11	5,500	工藤久美子
小 計	1,456	360,500	
R7合計	6,982	1,707,400	

社会福祉協議会の活動は皆様からの会費で支えられております

令和7年度社協会費納入 ありがとうございました

余市町社会福祉協議会は、地域の皆さんに支えられた民間の団体です。誰もが安心して暮らす事ができるまちづくりをめざし、地域の福祉推進に取組んでいます。皆様から寄せられた会費は、社会福祉協議会が実施する地域福祉事業の費用を除いた事業経費の大切な財源として活用しています。



櫻庭 真衣様



千葉 詩織様



北島 之子様



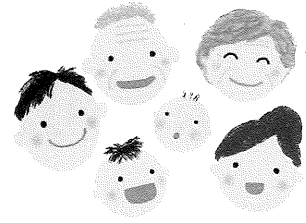
芳賀 愛様

私たちも応援しています

みんなの思いが地域のチカラに・・・

令和7年度 法人・団体会員のご紹介

社協会費納入ありがとうございます



大川地区 (5社)

吉野包装資材店
(株)越智自動車
赤石建設(株)
(株)おおはし
和田建設工業(株)

黒川・山田地区 (18社)

医療法人社団荒木歯科医院
(有)中道仏壇店
余市商工会議所
(株)ホンダ
(有)柿崎商店
(株)高橋配管設備

小樽つばめ交通(株)余市支店

(株)平塚三郎商店
余市精菱機械(株)
(株)プロファイル
イオン北海道(株)イオン余市店
(株)服部
後志環境管理(株)
中井金物(株)
社会福祉法人北海道社会事業協会余市病院
中村建設(株)
行政書士・山本勝美事務所
医療法人社団修徳会林病院

西部地区 (11社)

糠塚水産(株)
(株)菊地石油
医療法人社団田中内科医院
余市建設業協会
中山建設(株)
坂本商事(株)
(株)関組
(株)サンリバーはせがわ
河辺石油(株)余市営業所
余市郡漁業協同組合
余市水産加工業協同組合

法人会員 34

278,000円 (一口1,000円)

特別養護老人ホームフルーツシャトーよいち
社会福祉法人徳風会養護老人ホームかるな和順
社会福祉法人徳風会ほうりゅうじ保育園
NPO法人余市はまなす
余市手話会
余市町赤十字奉仕団
社会福祉法人小樽四ツ葉学園/余市幸住学園
社会福祉法人小樽四ツ葉学園/余市豊浜学園
余市町老人クラブ連合会
余市町民生委員協議会
余市更生保護女性会
余市町認知症の人を支える家族の会
余市地区保護司会
余市BBS会
余市医師会

余市青年会議所
余市町地域子ども会育成連絡協議会
余市町区会連合会
余市町PTA連合会
余市仏教会
公益社団法人余市町シルバー人材センター
NPO法人しりべし地域サポートセンター/コミュニティ茶屋
NPO法人しりべし圏域総合支援センター
NPO法人樹の杜
社会福祉法人恵盛会希望の家
ふまねっと余市支部りんごっこ
NPO法人余市教育福祉村
(加入順)

団体会員 21

133,000円 (一口500円)



デザイン!

事務用品!

印刷以外もおまかせ!
株式会社 **おおはし**

〒046-0004余市郡余市町大川町14丁目14番地
TEL 0135-23-4591・FAX 0135-22-3600

E-mail: oo84@cocoa.ocn.ne.jp

余市町身体障害者福祉協会が解散

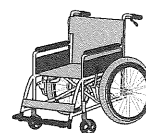
昭和34年4月に、現在の余市町身体障害者福祉協会の前身である「北海道身体障害者福祉協会後志支部余市分会」が設立され、以来60有余年に亘り会員相互の連携・生活文化の向上・福祉増進に取り組んできましたが、会員の超高齢化や会員減少の波にあらがえず、令和7年6月30日をもって会を解散されました。

相内吉一会長から「会員の意向を聞き、余市町の福祉増進のため社協で活用していただくこととした。」との挨拶の後、社協バックパネルと、会清算後の残金12万4,885円が余市社協に寄贈されました。



記念品のバックパネルと
相内会長(写真右)

車椅子点検ボランティア活動に感謝！ 整備のプロがボランティア



令和7年9月25日(木)、下記の2団体による車椅子点検ボランティア活動が行われました。

この活動は地域社会への貢献活動の一環として実施されており、余市社協では令和元年より継続的にご協力をいただいています。

車椅子は、日頃から車の整備に携わっているプロの皆さまにより、タイヤやブレーキなど計9項目について丁寧な点検を行っていただきました。心より感謝申し上げます。

- 実施団体 一般社団法人 札幌地方自動車整備振興会小樽余市支部
一般社団法人 小樽自動車協会
- 点検台数 車椅子9台



点検済シール

会員募集

健康で働く意欲のある
余市町在住で60歳以上の元気な方
募集してます。



空いた時間で短期の就業。あなたのライフスタイルに応じた働き方ができます。

高齢者の知識・経験を活かして働ける

公益社団法人

余市町シルバー人材センター

就業のご相談はお気軽にお問合せ下さい

☎22-7641 FAX.22-7642

余市町黒川町5丁目22番地

<http://www.yoichi-sc.or.jp/>

いま、なぜ“助け合い・支え合い活動” が必要なのか…

余市町社会福祉協議会では、「助け合い・支え合い活動」を町民の皆様と一緒に考える場として、毎年講演会を実施しています。

今年度は12月6日（土）余市町中央公民館で みんなで育てる“おたがいさま”のまち講演会として、苫小牧市社会福祉協議会の「住民とともに取り組む支え合い活動」についてお話ししていただきました。苫小牧市の活動は、生活支援体制整備事業（国が実施する事業名）の一環として実施されており、取り組みの内容はとても興味深いものでした。

例えば、鍵の預かりや見守り活動、灯油運搬など、きっかけは「小さな困った」の相談が始まりましたが、その困りごとを解決するために、社会福祉協議会や地域包括支援センター、ケアマネ、地域住民、医療機関、民生委員、市等たくさんの方々が力を合わせて解決に導き、支え合い活動に繋がっていくというものでした。

余市町では、高齢化率が40%を超えており1人暮らしの高齢者も増えています。

住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けていく（※1）ためには、公的制度（介護・医療保険等）だけでは解決できない 小さな「助け合い・支え合い活動」が必要となります。

社会福祉協議会では、区会（地域住民の皆様）や地域包括支援センター等と一緒に「小さな困りごと」の解決に取り組んでいきたいと考えています。

ワンポイント



※1 国では、「重度な介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後までつづけること」ができるよう「住まい・医療・介護・予防・生活支援」が一体的に提供されるための「地域包括ケアシステム」の構築を目指しています。

余市町の生活支援体制整備事業は、町から委託され余市町社会福祉協議会が実施しています。

余市社協では
「みんなで育てる
“おたがいさま”のまち」
をモットーに
この事業に取り組んでいます



みんなで育てる“おたがいさま”のまち講演会

年中
無休 24時間
営業

お客様の想いに寄り添い、
まごころを込めた葬儀をお届けします。

24時間365日ご利用可能な安置施設を完備

(有) 余市葬祭社

中道造花店

余市町黒川町12丁目83-4（本社）

☎22-3254 FAX 23-4241



もしものとき安心と信頼の全国ネット ●経済産業大臣認可 全国葬祭業協同組合連合会
if共済会取扱加盟店 ●国土交通大臣認可 全国霊柩自動車協会 加盟店

葬儀専用式場

中道すすらんホール

住宅型御安置施設

中道すすらんホール 別館 和 なごみ

余市町黒川町13丁目10-1 ☎21-4499

家族葬・法要式場

中道さくらホール大川

余市町大川町3丁目79 ☎48-9494

～65歳からの生きがいづくり～

ボランティアで健康づくり をはじめませんか

余市町介護支援ボランティアポイント事業 新規登録者説明会のお知らせ

登録介護施設にてボランティア活動を行うとポイントが付き、貯まったポイントを換金できる「余市町介護支援ボランティアポイント事業」を行っています。

ボランティア活動を通じて社会参加や地域貢献をすることで、生きがいづくりや介護予防にもつながり、ご自身がより元気になることを目的としています。“社会参加”は介護予防・認知症予防に“効果的”であるといわれています。

始めるには説明会に参加しボランティア登録をする必要がありますので、興味のある方は、ぜひお気軽にお問い合わせください。

説明会は1年に1回だけ
始めるなら 今しかない！



- 日 時 令和8年2月10日(火) 13:00～15:10
会 場 余市町福祉センター入舟分館(入舟町400)
参 加 費 無 料
対 象 者 町内在住の65歳以上の方(要支援、要介護認定を受けていない方)。
備 考 ボランティア登録を希望される方は登録証用の写真撮影を行います。
申 込 先 余市町社会福祉協議会(22-3156)までお電話にてお申し込み
ください。
申込締切 令和8年2月3日(火)

ふれあい 2025 フォトコンテスト

「きずな」をテーマに今年も沢山の作品が寄せられましたので、ここでは一部をご紹介します！

なお、全ての応募作品は町内公共施設などに展示予定です。沢山のご応募ありがとうございました。



野島 悠様



古川 英里様



渡辺 幸江様

竹下未来子 様

●1月6日(火)より通常業務となります。今年もよろしくお願い致します。●